

地域協力団体の紹介

南の島の園芸福祉

沖縄園芸福祉協会 代表 赤嶺 光

沖縄で園芸福祉が産声を上げたのは 2007 年、早くも 16 年が経ちました。2017 年には第 16 回園芸福祉シンポジウム in 沖縄を開催することができ、全国から集った皆様と楽しく交流したことが心に残っています。協会としての活動は、琉球大学内にあるガーデンを拠点として、草花の整備活動を中心に、野菜栽培やクラフトを作ったりとゆっくり進めています。クラフトでは「草編み玩具」が定番の活動で、年に 2 ～ 3 回は外部から講習依頼を受け、イベント会場などで葉っぱを編んでバッタや熱帯魚といった昔ながらの素朴な玩具づくりをして園芸福祉をアピールしています。残念ながらこの 2 年程は感染症防止のためサッパリ実施されていませんが（泣）。これまでの活動を振り返ってみると、ペットボトルキャップのミニ生け花から、カラーセメントを使った植木鉢づくり、空き瓶アートの花生け、芝坊主、段ボール堆肥づくり、蚊よけスプレーづくり、餅つき会、お点前の体験会、カレーパーティー、野草のノビルを使ったヒラヤーチー（チヂミに似た食べ物）づくり、黒糖づくり、ムーチーづくり（沖縄の冬行事で食べる餅菓子）、コーヒー豆の焙煎などがあり、時にハーブソサエティの行事にコラボ参加させて頂いたりもしました。ちょっと回想染みた活動紹介になりましたが、これも感染防止のため活動が停滞しているので、と言い訳をしておきます。お家時間が増えた昨今ですが、今こそ植物の力と SNS など人の知恵を駆使して（苦手ですが）、会員同士を繋いで何とか心の交流ができるよう模索したいと思っています。



我如古（がねこ）さんのお点前を堪能した初釜



参加者全員が初体験の餅つき会

認定校の紹介

静岡県立田方農業高等学校

ライフデザイン科セラピーコース 教諭 原川 均

静岡県立田方農業高等学校は、明治 35 年に創立され、本年度創立 120 周年を迎える伝統ある農業高校で、生産科学科、園芸デザイン科、動物科学科、食品科学科、ライフデザイン科の 5 つの科があり、幅広い教養と専門的知識・技術を身につけ、持続可能な社会づくりと地域産業・文化の発展に貢献する人材を育成しています。

ライフデザイン科セラピーコースでは、農業を福祉に活用して行く「園芸福祉」を中心として幼児から高齢者福祉、特別支援学校と連携して実践的に学習をしています。

2018 年、セラピーコースの生徒が認知症サポーター養成講座を受講しました。認知症への理解を深める中で、函南町内には認知症カフェが少ないことを知り、生徒有志が「私たちでも何か活動できないか」と考えたことをきっかけに、函南町地域包括支援センターと連携し、認知症の方とその家族や地域住民が園芸を楽しみながら交流できる、農福連携の認知症カフェ「ふる～るカフェ」を高校の施設で開催することとしました。

2019 年 1 月の初開催から 2021 年 12 月までに延べ 20 回開催し、認知症の方とその家族 10 人程度が参加しています。押し花のしおり・木の実のリース等の園芸クラフト、収穫した大根を使ったパンケーキづくりなど、毎回生徒がテーマを考えて運営を行っています。

認知症の方が参加するうちに元気になったり、自分の名前が書けるようになったりと良い変化もみられるようになりました。「ふる～るカフェ」は、認知症の症状の進行防止や認知症の方の家族の息抜きの場にもなっています。

認知症について知らないことが多かった生徒は、カフェの運営を通して理解を深め、認知症の方への接し方も向上しました。授業では得られない実践力や企画力も身に付き、卒業後のキャリアデザインについて考えるきっかけにもなっています。



認知症カフェ「ふる～るカフェ」において学校で栽培した花苗を使った寄せ植えをしました。



保育園に訪問して押し花や押し葉を使って園児思い思いに絵を描きました。



夏休みに小学生を対象に学校で栽培したマリーゴールドを使った草木染のワークショップをおこないました。

新しい園芸福祉士の仲間たち

昨秋、園芸福祉士に認定された方々をご紹介します。今後のますますのご活躍を期待しています。

埼玉県

近藤 和弘様
渡辺 よし美様
藤井 明子様
小玉 雅子様

岐阜県

鬼頭 新一様

大阪府

東田 昌子様

東京都

柴田 泰子様
坂本 さ織様
田代 幸様
村田 美紀様

静岡県

是永 史子様
中田 和美様

神奈川県

東 亜美様
渡邊 弘子様
高梨 智子様

愛知県

佐藤 花子様

山口県

今本 こずえ様

新潟県

矢島 徳男様
真木 美智代様
竹内 奈央様
角田 康子様
伊藤 三七子様

広島県

三原 知美様
前田 道德様
井原 有香様
中本 京子様
仁部屋 みちる様
中村 隆則様
着能 松太郎様
沖本 泰子様
吉村 優那様

おすすめの本



友だち幻想

菅野仁著

ちくまプリマー新書 ¥740+税

本書は、2008 年に社会学を専門とする著者が人間関係で初めてつまづきを感じる多感な年頃の中・高校生に向けて書いたもので、現代社会に求められている人と人とのつながりとはどのようなものかを丁寧に分かりやすく解き明かしています。今では若者だけでなく社会人から高齢者まで幅広く読まれ、社会学を紹介するテキストとしても定評があり、中学から大学の課題図書や入試問題文としても繰り返し使われています。園芸福祉とは、「仲間を作り、植物と接して、幸せになろう」。仲間とは何か幸せとは何かを見つめなおすきっかけとなる一冊です。

メールマガジン配信中！

全国各地の活動情報、イベント、講習会など園芸福祉に関する情報を配信しています。登録は無料！

登録方法は、件名に「登録希望」、本文に氏名と認定登録番号を明記の上、下記までご送信ください。

送信いただいたメールアドレスを登録させていただきます。

登録完了後、「ご登録完了メール」をお送りいたしますので、「@engeifukusi.com」からのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。

送信先 kyoukai@engeifukusi.com

正会員を募集しています

日本園芸福祉普及協会は、NPO法人です。NPO法人は、正会員で成り立つ組織です。協会の正会員の内 70%以上の方は、初級園芸福祉士の資格を取られた後に正会員になられた方達です。多くの方に正会員になっていただき、協会運営にお力添えをお願いいたします。

おすすめの一冊

会報で紹介させていただくおすすめの本を募集しています。みなさんのおすすめの一冊をぜひお知らせください。ただし、園芸福祉に関連する、あるいは関連すると思われる本に限らせていただきます。お待ちしております！！

協会行事カレンダー

- 4月 初級園芸福祉士認定試験合格発表
資格更新手続き締切
初級園芸福祉士資格登録手続き締切
- 6月 年間活動アンケート提出締切
- 9月 園芸福祉士認定審査
- 10月 園芸福祉士認定者発表
- 2月 初級園芸福祉士認定試験
- 3月 資格更新手続き開始

詳細や日程については、HP で最新情報をお知らせしていますのでそちらをご確認ください。

SDGs ご意見募集

現在やっている園芸福祉活動で SDGs につながっていると思われるものはありますか？

園芸福祉と SDGs について、ぜひ皆様のお考えや思いをメールまたは FAX、お手紙等でお寄せください。

NPO法人日本園芸福祉普及協会

〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58

TEL:03-3266-0666 FAX:03-3266-0667